

徳島県内の混乱・県民の皆さんの窮状を救う！ 「徳島2区」を日本の地方創生のモデルに！

スローガン

●「もっと」手取りを増やす！

→「手取り」を増やして、「消費」を拡大し、「売上」を増やすことで、さらなる「賃上げ」につなげる「好循環」を作ります！

重点政策

●「消費税」一律5%に引き下げ！

→賃金上昇率が物価上昇率を2%上回った水準に安定するまで。インボイスは廃止

●国土・経済の安全保障

→中国依存が大きいレアアースの国内採掘を進める「海洋資源開発庁」の新設
→「外国人土地取得規制法」の制定はじめ、外国人に対して適用される諸制度の運用の適正化

●子育て・教育・科学技術予算の「倍増」！

→年5兆円の「教育国債」を発行。「3歳からの義務教育」を導入し、待機児童ゼロ、給食代・教材費・修学旅行費を含む「高校までの教育費完全無償化」の実現
※財源は550兆円の資産（外為特会180兆円、年金積立金280兆円など）の運用益等を活用

●社会保険料の負担軽減！

「次なるチャレンジする壁」

→支払い義務が生じる「年収130万円の壁」を破る！



いいずみ
飯泉 かもん
国民民主党公認

令和八年
二月八日執行年

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報
(徳島県第二区)

明日に！未来に！夢と希望が持てる国づくり

衆議院選挙公約（前へ進める7本柱）

1. 強い日本経済の復活による実質賃金の上昇と自律的経済循環の実現
2. 都市と地方の地域格差をなくすため地域未来戦略を推進、地方課題解決のためAIを導入
3. 海外に頼らない一次産業自給率向上
4. 将来に希望と安心を持てる社会保障の充実
5. 子育て、教育問題の不安を除き、高齢者にはやりがいと活躍できる社会環境づくり
6. 責任ある積極財政と民間競争力の向上、令和の日本型資本主義の確立
7. 強い外交と国際協調の両立

山口俊一 主な経歴	
昭和50年 徳島県議会議員初当選 平成2年 衆議院議員初当選	
【政府・国会】 ・衆議院議員運営委員長(3期) ・内閣府特命担当大臣(沖縄北方・科学技術) ・財務副大臣 ・総務副大臣	【自由民主党】 ・財務委員長 ・地方未来戦略本部長



X



Instagram



Facebook



HP

前へ
動かす



徳島第2選挙区
自民党公認

やまぐち
山口 俊一
しゅんいち

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日

2月8日(日)

投票時間は、午前7時から午後8時までです

(投票所によっては投票時間の異なる場合がありますので御注意ください)



◎小選挙区選挙は
投票用紙に候補者名を！

◎比例代表選挙は
投票用紙に政党名を！

○投票日当日、仕事や旅行などのために
投票所に行けない方は、期日前投票ができます。

○子どもと一緒に選挙に行こう！
18歳未満の子どもも、選挙人に同伴して
投票所に入場できます。

徳島県選挙管理委員会

徳島県選挙管理委員会

令和八年
二月八日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報
(徳島県第二区)

徳島県選挙管理委員会



北島 一人
きたじま かずと

新しい風
新しい時代へ！

1971年、北島町にて出生。国立阿南工業高等専門学校卒業。1992年、県内建設コンサルタント会社に入社。1997年、株式会社北島組へ入社後、2006年、高知工科大学大学院へ。2008年、同大学院工学研究科基礎工学専攻修士課程を修了。
2019年、徳島県議会議員選挙初当選。
2023年、徳島県議会議員選挙2期目当選。

●おもな経歴
徳島県商工会青年部連合会 会長
全国商工会青年部連合会 理事
全国国立大学附属学校PTA連合会 副会長
自由民主党徳島県支部連合会青年局 局長



Instagram Facebook ホームページ

政策 04 支え合える社会を当たり前
～特別扱いではなく、普通に暮らせる社会へ～

- 高齢者・障がい者と家族に寄り添う制度
- 災害時や感染症時の弱者支援
- 地域で支える共助の仕組みで、

「誰一人取り残さない社会」を実現。

政策 05 未来は、場所で決めさせない
～教育と子育ては、国家の責任～

- 保育・子育て支援の底上げ
- 小規模校・中山間地域の学びを守る
- ICTで教育格差を是正で、

「地方の教育環境を整備」します。

政策 06 平和は、日常の中で守る
～見えない危機から目をそらさない～

- 経済・食料・エネルギーの自立
- 現実的な防衛力と抑止力
- サイバー対策と産業防衛で、

「備えていなかった」を繰り返さない。

政策 01 地域の仕事を守り抜く
～「続けたい人が、続けられる国」へ～

- 物価高と賃上げに耐えられる実効ある支援
- 事業承継・M&Aを当たり前の選択肢に
- 挑戦する人が損をしない環境づくりで、

「地方で商売が続けられる国」へ。

政策 02 食料安全保障の最前線・徳島
～農業を“守る対象”から“稼ぐ戦略”へ～

- 合意に基づく農地集積・集約
- 若者や移住者が定着する就農支援
- スマート農業で省力化と高付加価値化で、

「食べていける農業」を実現します。

政策 03 命を救い、地域を残す防災
～“絵に描いた防災”は、もうやらない～

- 確実に機能するインフラ整備
- 発災直後から復旧まで切れ目ない備え
- 被災後も地域が消えない仕組みで、

「助かり、立ち直れる防災」へ転換。

政策 07 声が届く政治に、取り戻す
～政治を、遠い存在にしない～

- 現場の声を国に直結させ
- 制度を机上論から現場基準へ
- 変わったと実感できる政治で、

政治を、もう一度「自分ごと」に。

未来を切り拓く。

くらし
平和・人権

国民のためにブレずに働く

- 選択的夫婦別姓
同性婚の実現
- 男女の賃金格差
の是正
保育の配置基準の抜本的引き上げ、処遇改善で保育士を増やす。
- 女性の権利が
尊重される社会に
ジェンダーにもとづく暴力をなくす。「生理の貧困」の根絶。
- 子どもの権利が
尊重される社会へ

人権
ジェンダー平等を前進させる政治に

- アメリカの無法な
ベネズエラ侵略やめよ
政府は国際法違反を批判せよ。
- アメリカいなり
の21兆円の大軍拡ストップ
- 「台湾発言」撤回を
日本と中国の緊張緩和へ、
高市首相の「台湾発言」を撤回し、「お互いに脅威とならない」(日中首脳会談)の相互尊重をすすめる。
- ねばりつよい外交で
東アジアの平和を
関係国がみんな参加して議論するASEANに学び、「朝鮮半島の非核化と東アジアの平和体制づくり」をねばりつよく話しあう。

平和
憲法9条を生かした外交の推進

- 医療・介護
崩壊にストップを
病院のベッド削減の中止。
5000億円の病院・介護事業所支援を。
- 気候危機
対策の強化
再エネ、省エネを推進。
原発ゼロの実現。
- 防災対策の
充実
地震津波対策の充実。
気候変動による災害対策の強化。

- 消費税廃止
ただちに5%
インボイス廃止。
1世帯の年間消費税減税額
一律5% (12万円)
食料品0% 6万円
- 政府主導で
賃上げを
中小企業への直接支援で時給1500円以上に賃上げを。国が医療、介護の賃上げを。
- 食料自給率
50%へ

経済
物価高から、くらしをまもる

高市自民・維新政権は、米トランプ政権のベネズエラ侵略を批判できず、日中関係悪化の打開策も示せません。米国言いなりで21兆円もの大軍拡をすすめるけれど、まともな物価高対策はありません。
労働者犠牲の、株価があがればよしの大企業優遇の経済のゆがみ、アメリカ言いなりの大軍拡をただせば、国民の暮らしを応援する財源は十分あります。
他の政党が右へ右へとなびくなかで、日本共産党は、自民党政権を変えるために、国民とともにブレずにがんばります。
いまこそ、国民と力を合わせる日本共産党を躍進させてください。徳島2区は、はま共生、比例代表は「日本共産党」と書きください。心よりお願いします。



はま共生
きょうせい
(44才)

略歴

1981年徳島市生まれ。徳島市立高校卒、松山大学中退。オーシャントランス(株)、四宮かまぼこ店勤務を経て、党専従。現在、党県委員、徳島地区常任委員。家族は妻と子。



比例は日本共産党

個人名を書くは無効です
とお書きください

衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査

投票日

2月8日(日)

投票時間は、午前7時から午後8時までです

(投票所によっては投票時間の異なる場合がありますので御注意ください)

徳島県選挙管理委員会



- 小選挙区選挙は
投票用紙に候補者名を!
- 比例代表選挙は
投票用紙に政党名を!

○投票日当日、仕事や旅行などのために
投票所に行けない方は、期日前投票ができます。

○子どもと一緒に選挙に行こう!
18歳未満の子どもも、選挙人に同伴して
投票所に入場できます。